

8. 企業収益・業況判断

企業収益は、全体としてはおおむね横ばいとなっているが、大企業製造業では改善の動きもみられる。

企業の業況判断は、おおむね横ばいとなっている。

日本銀行「全国企業短期経済観測調査（2014年12月調査）」

（前年同期比、％）

経常利益（前年同期比）		2011年度	2012年度	2013年度 実績			2014年度 計画		
		実績	実績		上期	下期		上期	下期
全規模	全産業	▲ 3.2	7.2	28.4	36.5	21.7	▲ 0.3	4.9	▲ 5.2
大企業	製造業	▲ 11.7	12.4	48.7	83.9	23.7	0.4	1.3	▲ 0.6
	非製造業	▲ 7.2	2.3	24.6	26.1	23.0	2.7	10.7	▲ 5.4
中小企業	製造業	1.7	5.9	15.3	8.3	21.6	4.2	12.8	▲ 2.7
	非製造業	17.5	10.7	21.3	16.0	25.2	▲ 6.4	1.5	▲ 11.7

財務省「法人企業統計季報」

（前年同期比、（ ）内は季調済前期比、％）

経常利益	2012年	2013年	2012年度	2013年度	2013年10 - 12月	2014年1 - 3月	4 - 6月	7 - 9月
全規模全産業	8.8	19.7	7.9	23.6	26.6(9.2)	20.2(0.1)	4.5(▲ 2.7)	7.6(1.0)
製造業	6.6	44.1	13.3	36.0	49.9(23.8)	5.4(▲ 14.1)	▲ 7.6(▲ 0.9)	19.2(11.1)
非製造業	9.9	8.6	5.4	17.5	14.4(1.5)	28.2(9.2)	12.1(▲ 3.6)	1.4(▲ 4.2)
大中堅企業	6.3	28.3	9.1	27.7	31.7(11.9)	13.6(▲ 5.4)	4.7(3.6)	8.2(▲ 1.4)
中小企業	14.5	1.6	5.3	14.3	15.0(2.3)	32.3(19.6)	3.9(▲ 20.6)	5.8(7.7)

（備考）大中堅企業・中小企業の季調済前期比は内閣府試算値。

（％ポイント）

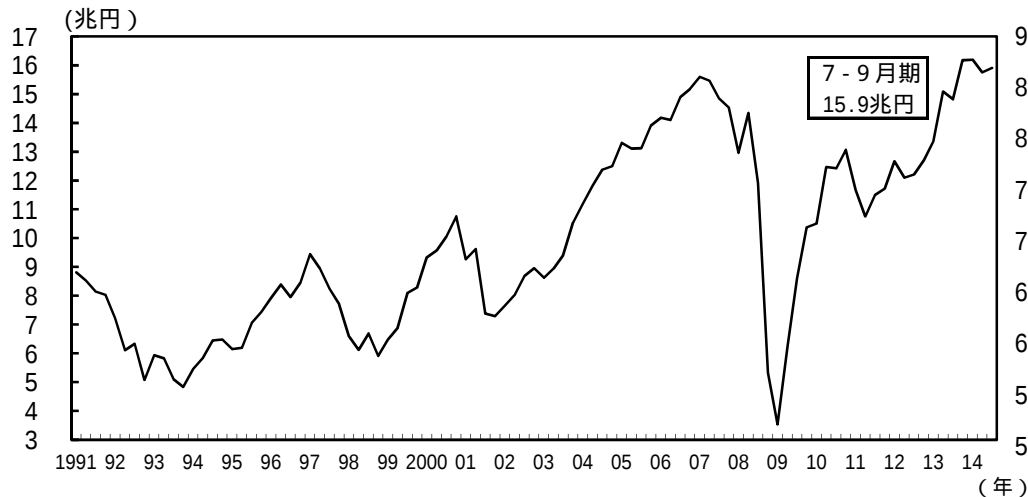
日本銀行「全国企業短期経済観測調査（2014年12月調査）」

→ 見込み

業況判断 D I		2013年6月	9月	12月	2014年3月	6月	9月	12月	2015年3月
全規模	全産業	▲ 2	+ 2	+ 8	+ 12	+ 7	+ 4	+ 5	+ 1
	製造業	▲ 6	▲ 2	+ 6	+ 10	+ 6	+ 4	+ 6	+ 0
	非製造業	+ 1	+ 5	+ 9	+ 14	+ 8	+ 5	+ 4	+ 2
大企業	製造業	+ 4	+ 12	+ 16	+ 17	+ 12	+ 13	+ 12	+ 9
	非製造業	+ 12	+ 14	+ 20	+ 24	+ 19	+ 13	+ 16	+ 15
中小企業	製造業	▲ 14	▲ 9	+ 1	+ 4	+ 1	▲ 1	+ 1	▲ 5
	非製造業	▲ 4	▲ 1	+ 4	+ 8	+ 2	+ 0	▲ 1	▲ 4

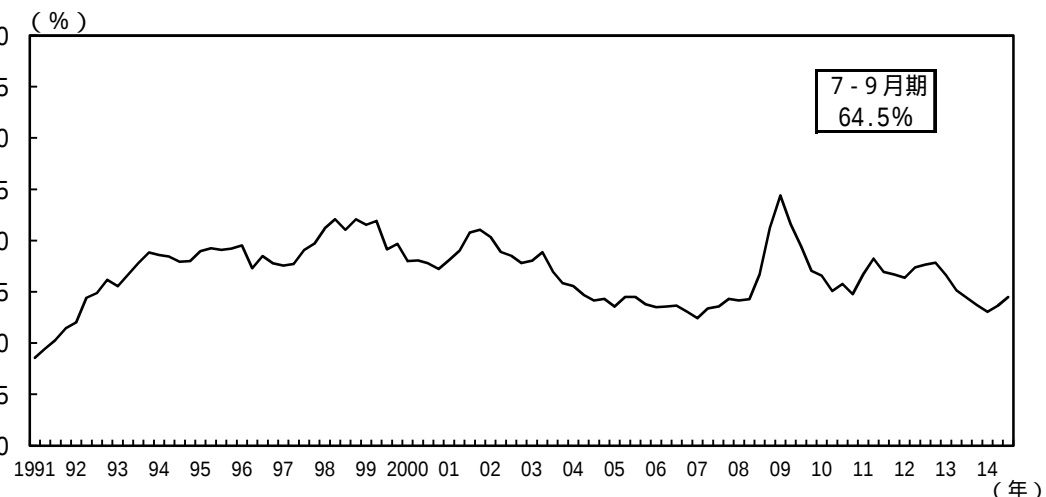
（備考）D I = 「良い」とみる企業の割合（％） - 「悪い」とみる企業の割合（％）

< 企業収益 > 経常利益額の推移



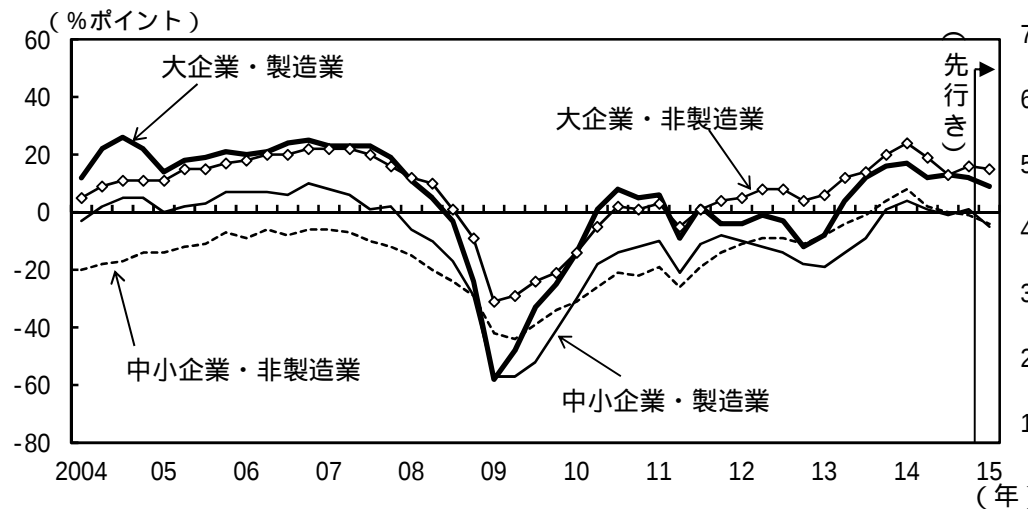
(備考) 1. 財務省「法人企業統計季報」により作成。
2. 季節調整値。

労働分配率の推移



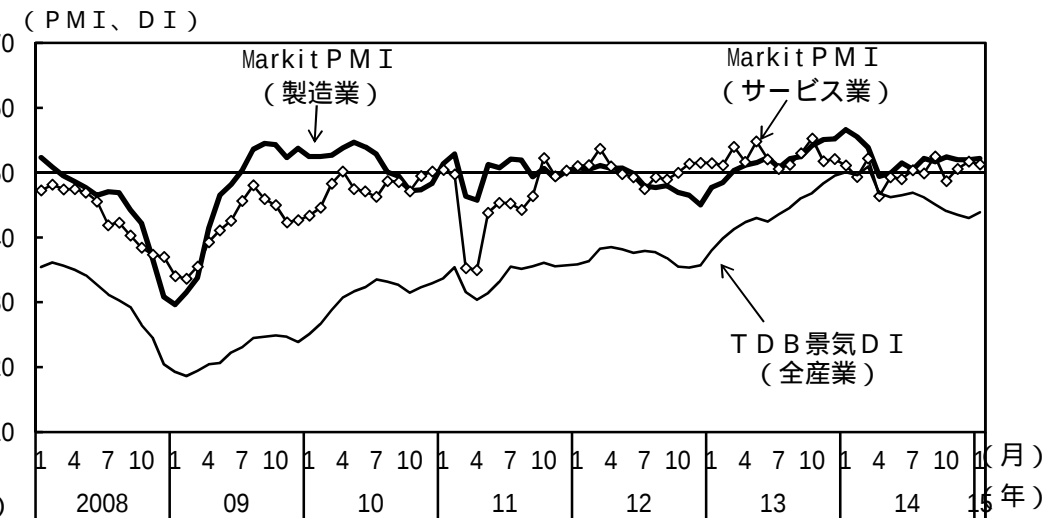
(備考) 1. 財務省「法人企業統計季報」により作成。
2. 労働分配率 = 人件費 / (人件費 + 営業利益 + 減価償却費 + 受取利息)
3. 内閣府の試算による季節調整値。

< 企業の景況感 > 日銀短観の業況判断DIの推移



(備考) 日本銀行「全国企業短期経済観測調査」により作成。DIは「良い」-「悪い」。

各種調査における業況判断指標の推移



(備考) 1. Markit社「製造業PMI」「サービス業PMI」、(株)帝国データバンク「TDB景気動向調査(全国)」により作成。
2. PMIは、「前月に比べ増加(改善)」の回答割合と、「前月に比べ変化なし」の回答割合を2で除した値を足した値(季節調整値)。DIは、景気の現状について7段階の評価に応じた評点により加重平均して算出した値。